

II 環境学習をはじめよう



II-1 環境学習とは

みなさんは、「環境」という言葉を聞いたとき、どのようなことを想像しますか？

「環境学習」における「環境」とは、「人間や生物を取り巻き、相互に関係し合って影響を及ぼし合う外界」のことです。

私たちは、大気や水、森林などの「自然環境」からいろいろな影響や恩恵を受けて生活していますが、それと同時に人間自身が築き上げてきた文化や伝統、生産・消費・流通といった経済システムなどの「社会環境」からも大きな影響を受けています。今こうした人間の社会活動の在り方が問われていますが、環境問題には、「自然環境」のみならず、政治、経済、文化、健康など人間に関わるあらゆる問題が絡み合っています。

これらの環境について正しく理解し、環境と自分のつながりに気づき、環境を大切にする心や環境を守り育てる心を育み、環境問題の解決に向け自ら行動する意欲と能力を培うための学習が「環境学習」です。ですから、「環境学習」では、「自然環境」と「社会環境」の両面から展開することが重要となります。

なお、「環境学習」が学ぶ側の主体的な学びの視点から使われるのに対し、「環境教育」は教える側の指導の営みの視点からとらえた言葉です。

